

平成30年7月豪雨に伴い、東広島市志和町別府において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、堰堤工事（本堤部）が完了しました。（令和2年6月30日）引き続き、地域の安全確保のため、堰堤周辺部の工事を実施します。

位置図

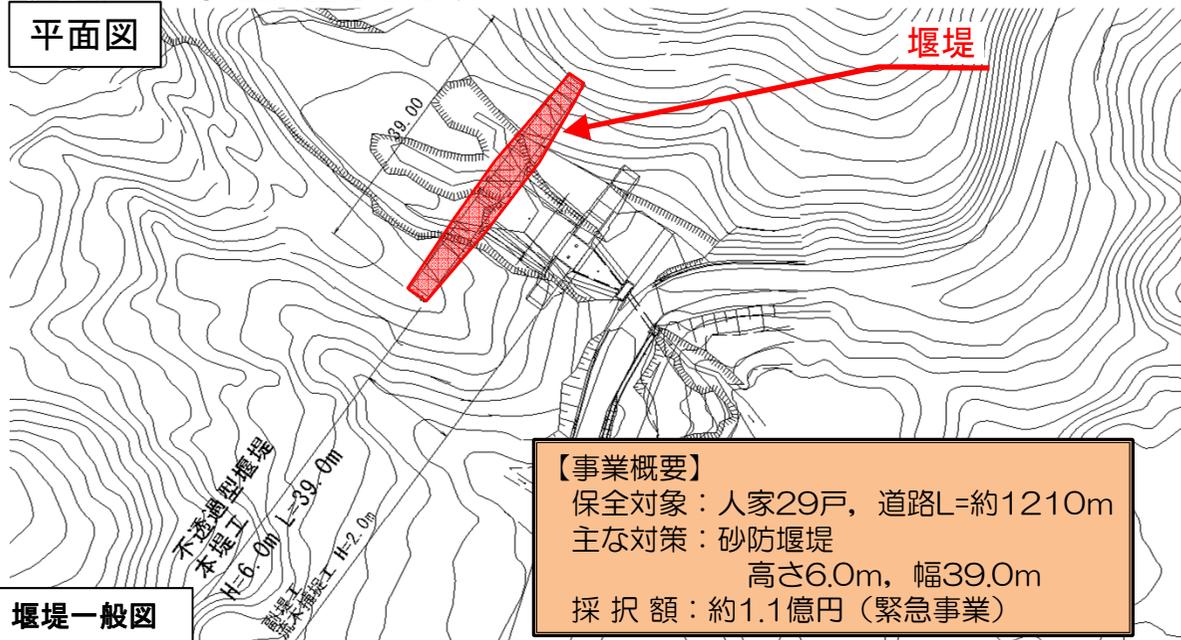


扇迫川隣

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
半壊：1戸 外

平面図



堰堤

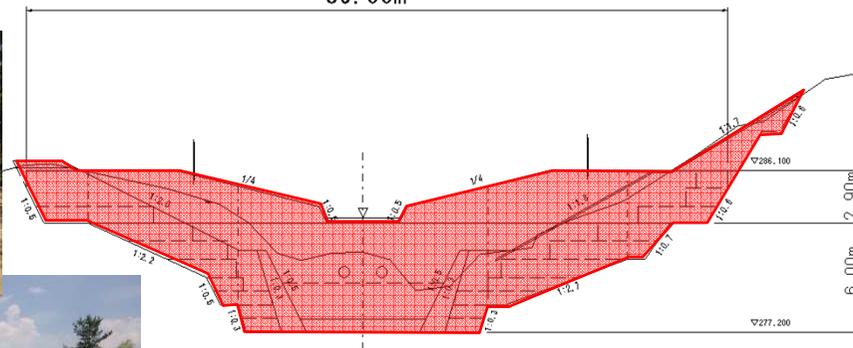
【事業概要】

保全対象：人家29戸，道路L=約1210m
主な対策：砂防堰堤
高さ6.0m，幅39.0m
採択額：約1.1億円（緊急事業）

堰堤一般図

39.00m

被災状況



設計：株式会社ウエスコ
施工：株式会社三輝
発注：西部建設事務所東広島支所

■進捗状況



工事完了（令和2年6月30日）